

# アプリデザイン演習

## 第13回

# チームでアプリ作成

- ・チームでアプリを作成する

今回  
ここ



- 第12回 アプリの考案・企画
- 第13回 開発（1）
- 第14回 開発（2）
- 第15回 開発（3）および成果発表

# 第13回

## ■ 開発作業の記録を簡単に残すこと

- ~の処理の部分を追加した
  - ~の画像を作成した(できれば画像を貼る)
  - ~を作つてみたが失敗した
  - ~のバグで長時間悩んでいた
  - など
- 毎週、授業終了時に**作業記録を提出すること**(Wordファイル)
- 作業内容を他人に伝えることも大切

# 第13回

## ■ 開発作業の記録を簡単に残すこと

時刻	名前	作業内容
13:40	中下	得点計算のプログラムを追加した
13:45	井上	表示のエラーを調査して解決した
		:

# 第13回

## ■ 提出先

- Cerezoのアプリデザイン演習

- レポート、第13回のところ

## ■ グループ内の誰か 1人が提出すればよい

- グループ全員の名前の記入を忘れずに

## ■ ファイル名の付け方

- グループ2なら group2.docx

- グループ5なら group5.docx

# 第15回、制作物の発表 について

- ・最後の回（第15回）に制作したアプリの発表をする
  - パワーポイントを使って簡単に発表する
  - 持ち時間は3～5分程度
  - 質疑応答あり
  - 評価の基準
    - ◆ アプリの内容（難易度、面白さ、工夫など）
    - ◆ アプリ開発の完成度
    - ◆ 設計図の評価
    - ◆ プrezenの評価
  - パワーポイントのファイルは提出する

# 第15回、制作物の発表 について

## ■ 評価は

- ◆ 発表 50%、提出したスライド 50%

## ■ アプリ本体の提出はしなくてよい

- ◆ 場合によっては、アプリを提出してもらうこともある

- 次のスライドからは発表資料の作成例です。

# アプリデザイン演習制作発表

## 「出席管理システム」

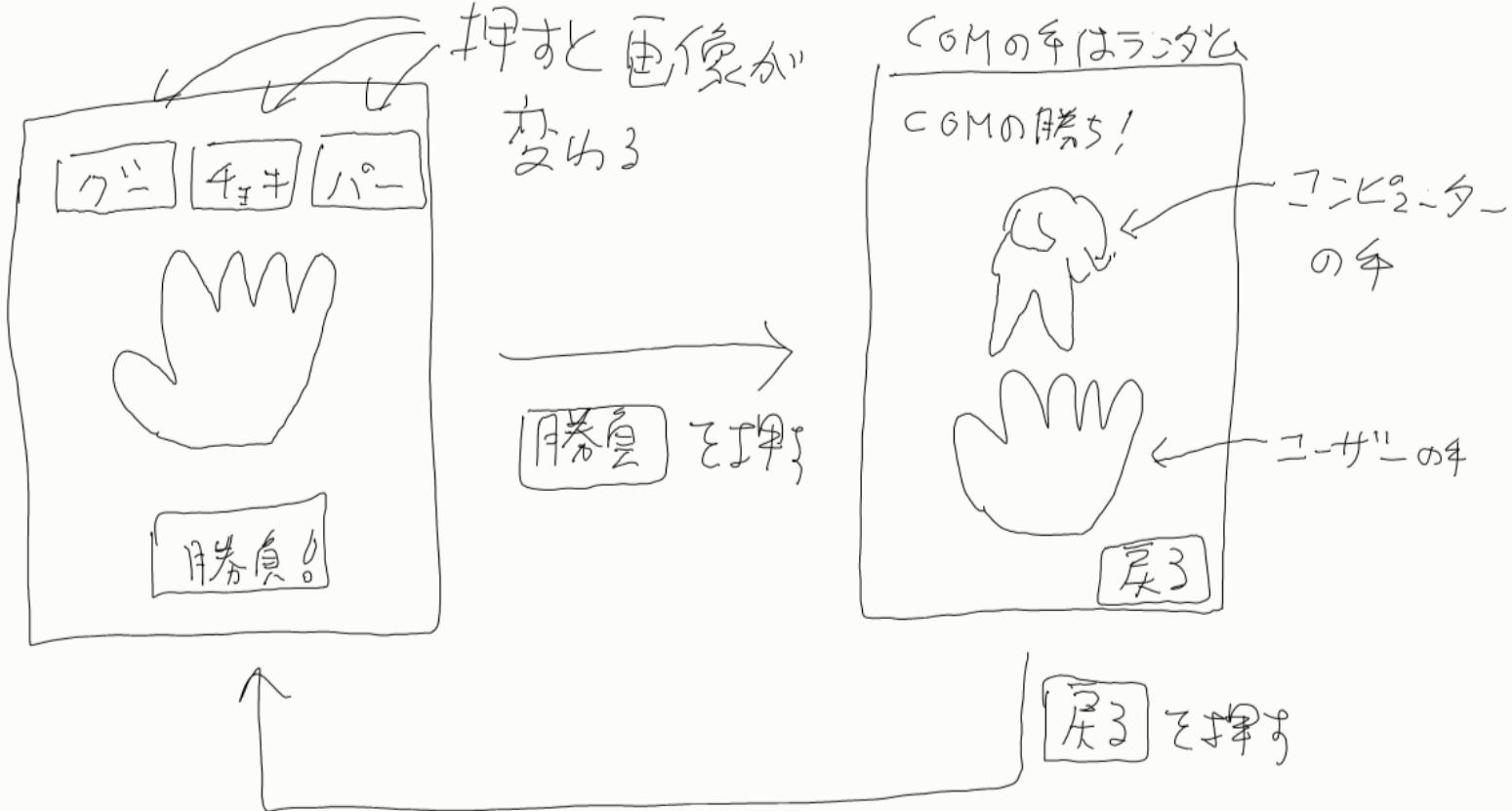
情報工学科 5412099 福山太郎

# アプリの概要

- 学生がiPadを用いて出席を登録する
- 即時に集計・確認することができる
- 出席登録時に顔写真を撮影する
- 出席の集計結果をcsvに出力可能

学生が各々にiPadを手にとって出席の登録操作を行います。出席登録を完了すると、顔画像の写真ファイルが保存され、それと同時に 学籍番号 (ID)、氏名、出席登録日時、講義名が記録されます。

# アプリの設計図

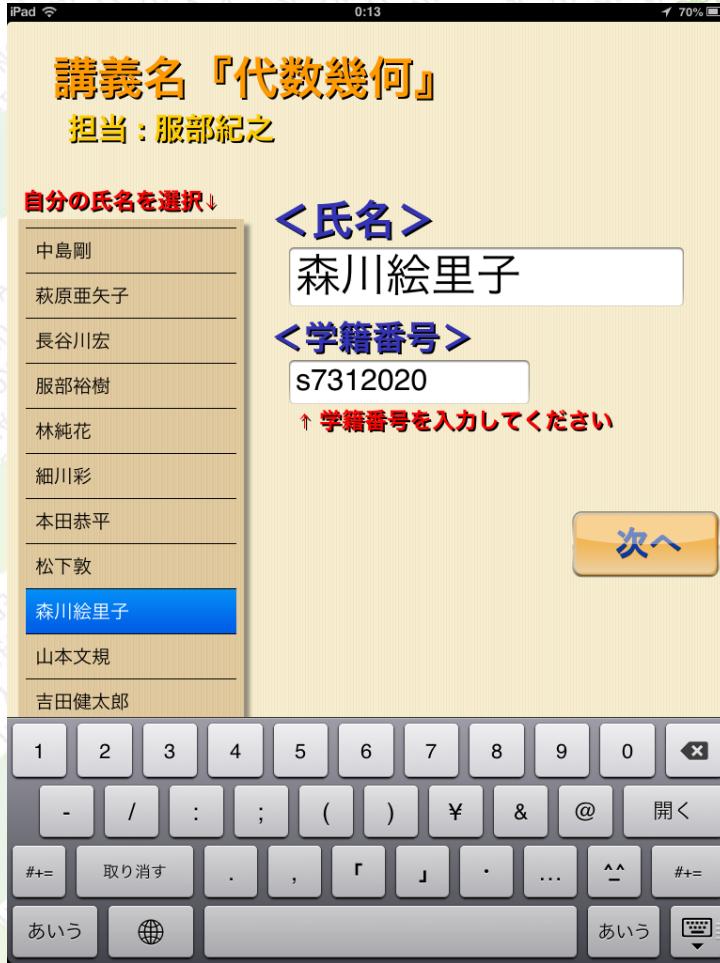


(注)ダミーでじゃんけんの設計図を載せていました

# アプリのスクリーンショット（1）



最初の画面



出席登録時

# アプリのスクリーンショット（2）



iPad 0:20 69% 出席管理 代数幾何 操作 ...

学籍番号	氏名	1回	2回	3回	4回	5回
s7312001	阿部真治	X	X	X	X	X
s7312002	岡本綾菜	X	X	X	X	X
s7312003	奥村英子	X	X	X	X	X
s7312004	河野純	X	X	X	X	X
s7312005	小谷英治	X	X	X	X	X
s7312006	斎藤利香	X	X	X	X	X
s7312007	佐々木みゆき	X	X	X	X	X
s7312008	鈴木太郎	X	X	X	X	X
s7312009	田中洋一	X	X	X	X	X
s7312010	谷上優香	X	X	X	X	X
s7312011	寺口亮一	X	X	X	X	X
s7312012	中島剛	X	X	X	X	X
s7312013	萩原亜矢子	X	X	X	X	X
s7312014	長谷川宏	X	X	X	X	X
s7312015	服部裕樹	X	X	X	X	X
s7312016	林純花	X	X	X	X	X
s7312017	細川彩	X	X	X	X	X
s7312018	本田恭平	X	X	X	X	X
s7312019	松下敦	X	X	X	X	X
s7312020	森川絵里子	X	X	X	X	X
s7312021	山本文規	X	X	X	X	X
s7312022	吉田健太郎	X	X	X	X	X
s7312023	渡辺正良	X	X	X	X	X
履修者数： 23		0	0	0	0	0

出席状況の確認



写真の確認画面

# まとめ

- 開発の達成度・・・90%
- 難しかったところ
  - 写真撮影で顔認識の実装が難しかった
  - データ管理の処理が難しかった
- 今後の課題
  - 操作をもっと簡単にする
  - 処理速度を速くする

(注)開発の達成度、難しかったところ、今後の課題は必ず書いてください